

## 合理的配慮の不提供事例

### 視覚

- ・ 配布された資料が、墨字資料のみで、何が書いてあるか分からない。
- ・ 音声互換ソフトを職場のパソコンに入れているが、メール等に添付されてくるものがPDF形式のために読み取れない。
- ・ 会議の説明が、パワーポイントの説明だけで、何が説明されているか分からない。
- ・ 「あと〇〇歩」とか「6時の方向に何がある」という具体的な指示がないため、物の位置が把握できない。

### 聴覚

- ・ 会議や面接などで、口頭だけの説明であったため、全く理解できなかった。
- ・ 手話通訳が用意されていない。

- ・ 要約筆記が用意されていない。
- ・ コミュニケーションボードがない。

## 言語

- ・ 十分な時間を取ってくれないので、説明が伝えられなかった。途中で発言を打ち切られた。
- ・ 急かされたため、余計に発話が難しくなり、うまく説明ができなかった。
- ・ 窓口配置となり、お客さんを怒らせてしまった。

## 肢体

- ・ 研修会などを、階段でしか行けない会場で行う。
- ・ 汎用コピー機のため、操作できない。
- ・ プリンターまでの距離が遠く、また、床に配線があり印刷物が取りにいけない。
- ・ 高いところに書類があるので、取ることができない。
- ・ 上肢障害専用のO A機器がないため、操作できない。

- ・ シフトキーが操作できない。

### 内部・難病等

- ・ 休憩時間を十分に取らせてもらえないので、体調が悪化した。
- ・ 透析等のための特別休暇がないため、欠勤扱いとなった。

### 知的

- ・ 早口で難しい言葉が使われたので、指示の内容が分からなかった。
- ・ コミュニケーションボードを活用したり、図示したりしてくれないから、仕事の手順がよく分からなかった。

### 精神

- ・ 症状に波があることを上司が理解してくれないので、

調子が悪いときに何もできず、叱責された。

- ・ 休憩時間を十分に取らせてもらえないので疲労した。  
症状が悪化した。
- ・ 特別休暇がないため、欠勤扱いとなった。

### 発達等

- ・ 自分の資料に総ルビをふってくれないので、何が書いてあるか理解できない。
- ・ 手順やパターン（へのこだわりを理解してくれないので）が変わってしまい、全く仕事ができなかった。
- ・ 職場の物の配置が変わって、何もできなくなった。